Point

『加木屋地区将来ビジョン』をみんなの力で 無理なく楽しく
一歩ずつ前に進めていくために 大切にしたいポイント
（モデル地域での経験や、日本福祉大学 吉村先生の助言を参考に作成）

多様な住民が『未来志向』で新たな『これから』を共創

みんなで作ってきた地域の歴史や文化、活動などのまちの『宝物』を大切に守り育てるとともに、まちや人、暮らしの変化を踏まえて、多様な住民とこれからのことを『未来志向』で柔軟に考えていきましょう。過去の“当たり前”にこだわりすぎないように…。

課題解決（やるべき）とともに、『やりたい』『得意』を種まき！

地域の課題を解決“するべき（義務）”と捉えるだけでは、望ましい成果や新たな担い手は生まれにくいのかも…。一人ひとりの『やりたい』や『得意』という種をまき、みんなが楽しくなるように育てることが課題解決の近道にもなるのでは。

わくわく参加したくなるような『楽しさ・面白さ』

無理に参加者を集めたり、協力者として巻き込むのではなく、参加したくなる、自然と集まるような『楽しさ』や『面白さ』が大切。賛同や共感の輪を広げていくための動キーワードは「わくわく」！

子ども、若者、女性、シニア…多様な当事者の輪を広げる

子どもや若者、子育て世代などは、「無関心」「お客さん」などと捉えられがち。住民のまちへの関心や愛着を育むとともに、それぞれのペースでゆるやかにまちや人とつながり、多様な当事者の輪を広げていくことが大切。

小さく実践しながら、まちもビジョンも成長させる

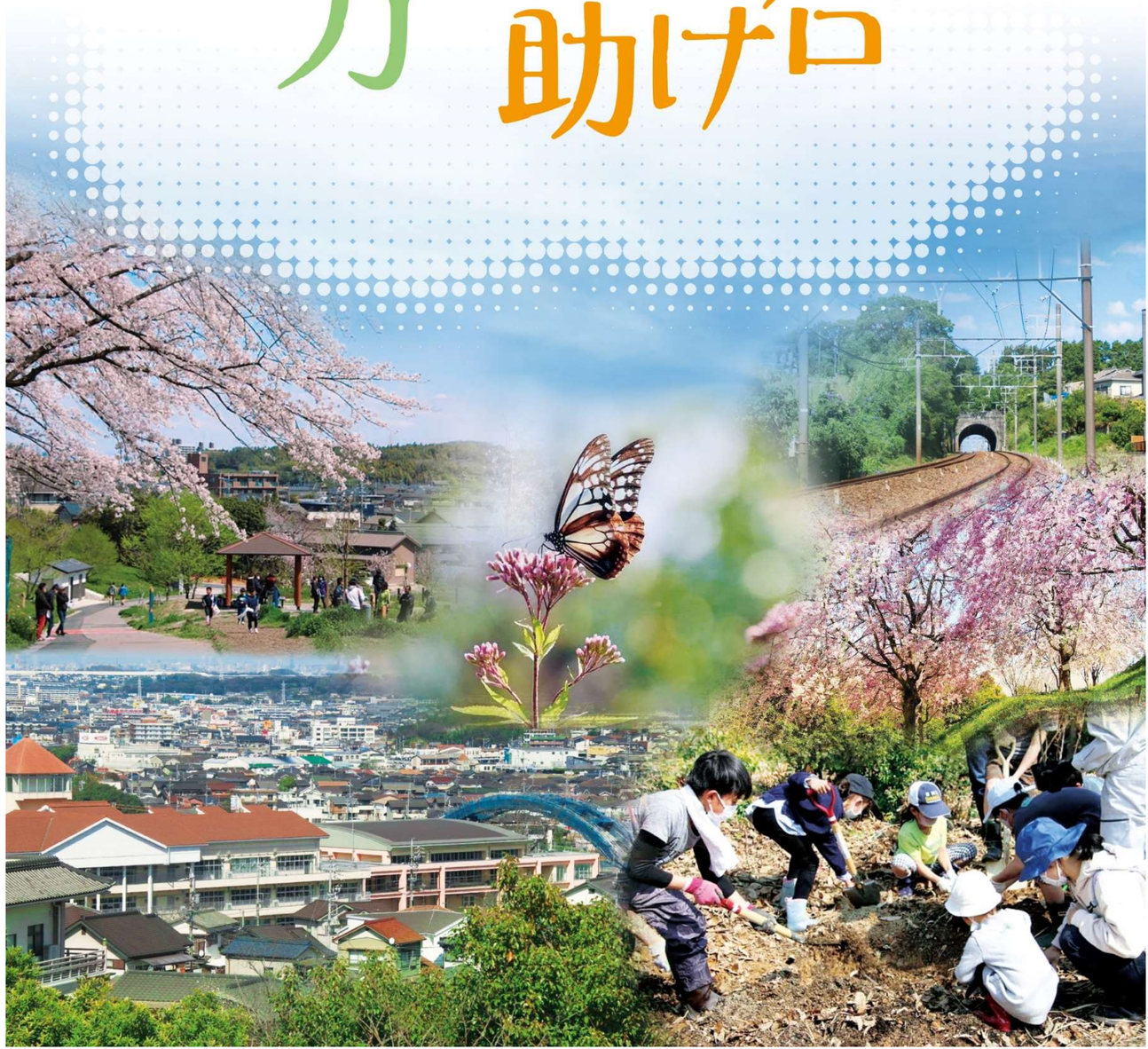
多くの住民が、わがまちを楽しむ「手がかり」や「きっかけ」としてこのビジョンを活用し、小さなチャレンジを応援しましょう。そうした実践を積み重ね、まちもビジョンもともに育てていきましょう。

かぎや将来ビジョン（第１版）
【発　行】令和５年（2023 年）３月 ／ スマイルかぎや
【問合せ】加木屋コミュニティ　TEL／FAX　0562-33-4710
E-mail：kagiya.tokai.aichi@gmail.com
【ＵＲＬ】https://www.kagiya-com.jp/

あなたの「やりたいこと」を
全力で応援します！

元気 笑顔 協力 助け合い

かぎや将来ビジョン



「将来ビジョン」ってなに？

『わがまち加木屋をこんなまちにしたい！』
『将来こんなふうに暮らしたい』をカタチに！

このビジョンは、加木屋に住んでいる住民がのぞむ
“未来の加木屋はこんなまちにしたい！”
“将来自分はこうありたい！こんな生活がしたい”
という一人ひとりの理想のまちや暮らしの姿を
未来志向で描いてみたものです。

いろんな世代が集まって約半年間かけて話し合い、“加木屋のここが好き♪”や“こんなことやってみたい”というみんなの夢やアイデアを詰め込みました。

「いいね！」「楽しそう♪」「わたしもやってみたい…！」って、みんなに
共感してもらえるビジョンにしたい！そのため、小中学生や子育て世代、高齢者など
様々なひとの声に集めながら、時間をかけて話し合ってきました。

加木屋のここがいいね！

～自慢、魅力、オススメ など～

自然が豊か
加木屋緑地や、
御雑子山など、
身近な場所に緑が多い

交通が便利
近くに鉄道駅があり、
整備された道路があり、
おでかけしやすい

**加木屋人
加木屋っ子**
親切で優しい人が
多く、仲良しで、
素直な子どもが多い

**誇れる
歴史・文化**
神社やお寺などがあり、
隠れた歴史・文化がある

**盛んな
コミュニティ活動**
役員が熱心で、
PTA 活動やボランティアに
協力的な人が多い

加木屋のここが気になる…

～悩み、問題点、短所 など～

**自治会・
町内会離れ**
若い世代の自治会加入が
少なく、高齢化が進み
自治会・町内会離れが
進んでいる

**子どもの遊び場・
居場所が少ない**
広場、スポーツ等をする場や、
図書館や自習スペースが
少なく集まりづらい。

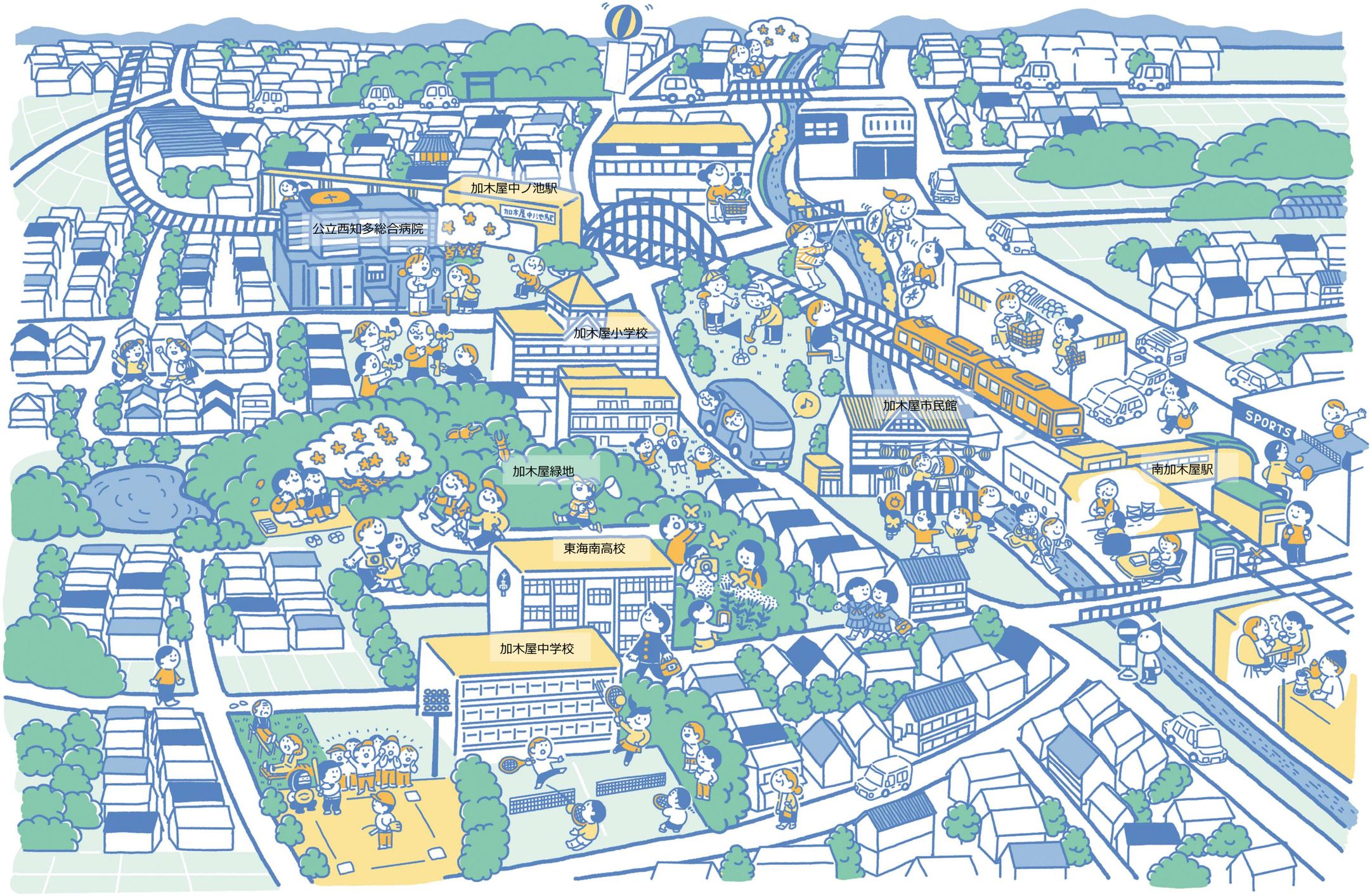
**行きたくなる
お店が少ない**
カフェや喫茶店、居酒屋など
気軽に行けるお店が
近所に少ない

狭い道路がある
消防車両が入れない
くらい狭い道や、
通学路が水に浸かる
道路が一部ある

元気・笑顔・協力・助け合いのまち　かぎや

「元気・笑顔・協力・助け合い」は、加木屋コミュニティ 40 周年を記念して、加木屋小学校の子どもたちが考えた大切だと思う言葉です。

いつまでも元気で笑顔あふれ、みんなで協力して助け合えるまち、「かぎや」を一緒につくりましょう！



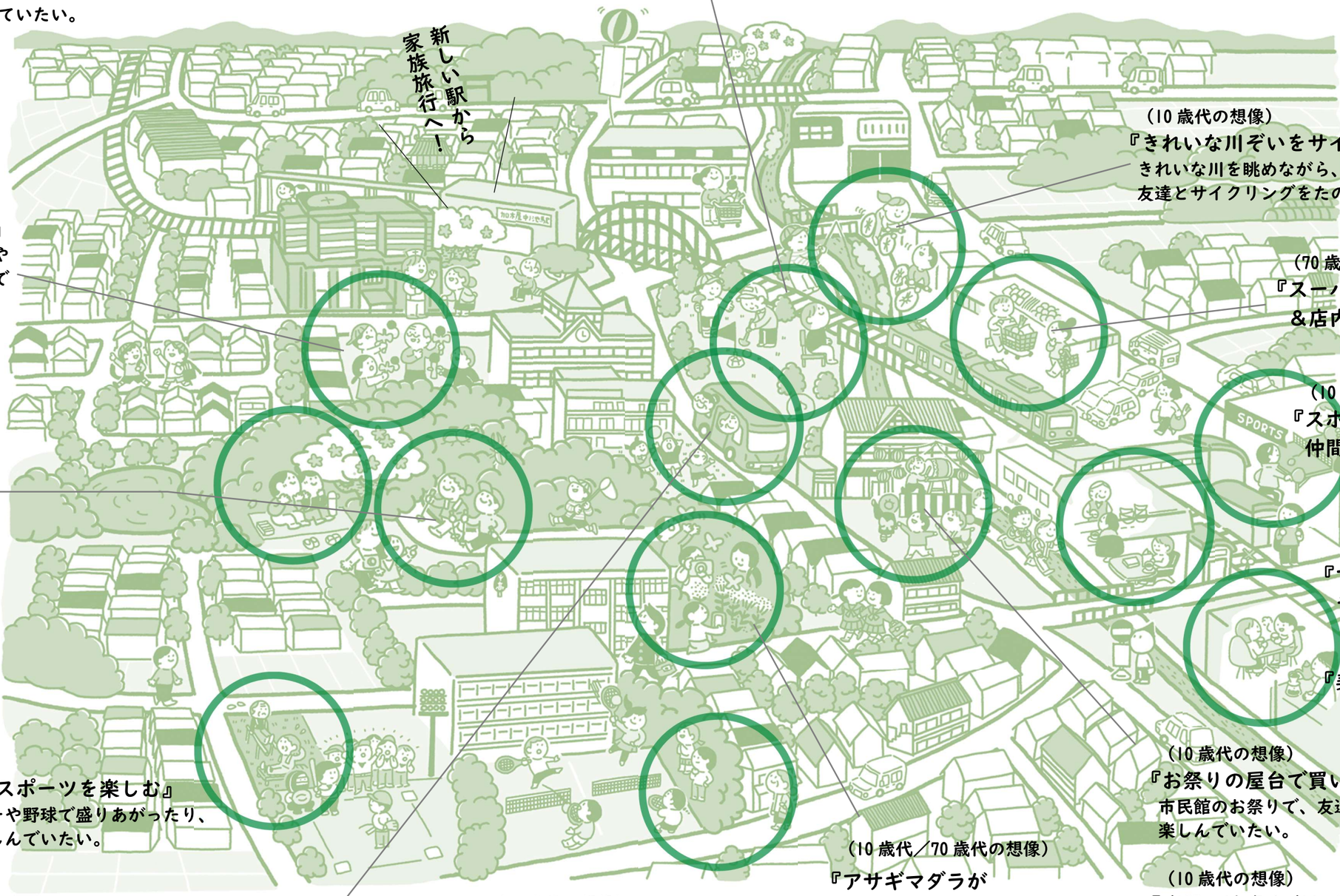
みんなが将来実現したい 日常の「居場所」や「暮らし」のシーン　　を探してみよう！

ビジョンづくりに参加したみんなで、
10年後を楽しく想像しながら、
将来の加木屋の日常を描いてみたよ！

（30歳代／50歳代の想像）
『ゆったり読書にいそしむ』
カフェや自宅、図書館で読書三昧。
仕事帰りには本を借りたり、
本屋で大好きな本を探していたい。

（70歳代の想像）
『仲間と元気にゴルフ』
近くのゴルフ場で仲間と元気に
ゴルフを楽しんでいたい。
エイジシュート達成

（60歳代の想像）
『草花を楽しみながらお散歩』
『川沿いで魚釣りや水遊び』



（60歳代の想像）
『放課後の学校で
子ども達と一緒に遊ぶ』
地域の方と子ども達が将棋や
コマ回しなどで一緒に遊んで
いたい。

（10歳代の想像）
『きれいな川ぞいをサイクリング』
きれいな川を眺めながら、
友達とサイクリングをたのしんでいたい。

（70歳代の想像）
『スーパーで買物
＆店内を散歩して健康に』

（10歳代の想像）
『スポーツ施設や飲食店で
仲間と一緒に楽しむ』

（10歳代／70歳代の想像）
『加木屋緑地で
お花見やウォーキング、
ピクニックを満喫！』
みんなで整備した加木屋緑地
で思い思いに過ごしていたい

（30歳代の想像）
『ママ友とゆっくり
ランチを満喫したい』

（70歳代の想像）
『美味しい店めぐり』

（10歳代の想像）
『遊具でストレッチ』『スポーツを楽しむ』
公園で子ども達がサッカーや野球で盛りあがったり、
遊具でストレッチして楽しんでいたい。

（10歳代の想像）
『お祭りの屋台で買い食い』
市民館のお祭りで、友達と何か食べながら
楽しんでいたい。

（10歳代／70歳代の想像）
『買い物や通院、遊びに！
コミュニティバスで便利に移動』

（70歳代の想像）
『子ども達が元気に遊ぶのを
のんびり眺めていたい』

（10歳代／70歳代の想像）
『アサギマダラが
飛び交う撮影スポット』
季節ごとの花や虫をめでて、
写真撮影を楽しんでいたい

（10歳代の想像）
『楽器の演奏を楽しんでいる』
お互いに教えあいながら、様々な楽器の演奏
を楽しんだりイベントで発表していたい。

加木屋を元気にする「私たちの“やってみたい”プロジェクト」

みんなが加木屋で「チャレンジしてみたい」「一緒に楽しみたい」ことを集めて、
４つのテーマに整理してみました。まちや人を元気にするアイデア満載です。

テーマ１　加木屋緑地を「まるっといかす」

「桜まつり」で緑地をアピール

加木屋緑地をＰＲし、色々な人に
訪れてもらうためにお花見イベント
をしたい。スタンプラリーや、
キッチンカーを配置し、イベントを
盛り上げられるといいな。
芝生広場でお弁当や和菓子を
楽しんでいる姿が理想だね。

御雉子山の頂上に登ろう！ウォーキング

加木屋緑地はシニアでも歩きやすい
という魅力があり、みんなで御雉子山の頂上
まで登りたい。子どもからシニアまでが
一緒に歩くことで、仲良くなるだけでなく、
健康維持にもつながる取組になるといいな。

みんなで持ち寄り！こいのぼり

各家庭に埋もれているこいのぼりを使って
加木屋緑地をこいのぼりでいっぱいにしたい。
電車からでも見えるので、
加木屋以外でも話題になるといいな。

加木屋緑地大改造計画！（加木屋一望計画）

緑地の魅力をさらにアップさせるため、
子どもたちが楽しめるスケボー場や、
ユニークな自転車で遊べる場をつくりたい。
また、展望台からは加木屋の東側だけでなく、
西側も見えるといいな。周りに何が見えるか
が分かるボードがあってもいいね。

テーマ２　加木屋の資源で「遊びつくす」

大田川を遊びつくす！生物観察・清掃プロジェクト

大田川の環境をよくするために、
川沿いに桜の植樹をしたり、遊歩道の掃除をする。
また、大田川に生息する生物の調査から
子どもたちが学びを深められる場所にしたい。
生物の名前がわかる看板を設置すると
興味を持ってもらえるのでは？

加木屋で「てくてく」！お散歩コース（マップ）づくり

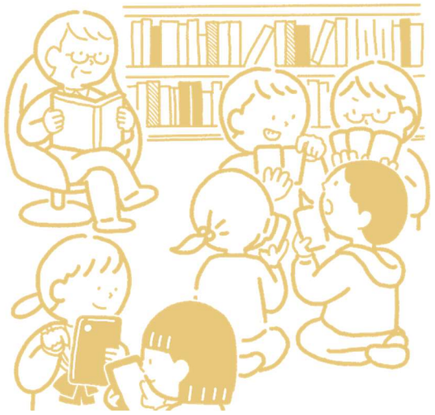
加木屋の魅力が再発見できるような
お散歩コースをつくる。
「お寺や神社、地形を入れたコース」、
「季節ごとの魅力をまとめたコース」、
「東エリア・西エリアコース」、
「食べ歩きコース」など、
色々なパターンをつくると
誰もが楽しめるものになる。

加木屋を元気にする「私たちの“やってみたい”プロジェクト」

テーマ３　いろいろな「集う」を生み出す

誰でもウェルカム！ みんなが集まる居場所づくり

子どもからシニアまでが同じ場所で
一緒に過ごす空間をつくりたい。
「子どもとおばあさんがおしゃべり
をしているのも良し」、
「イスに座って１人で本を読むのも良し」、
のような自由に過ごせる場所が
できると理想だなあ。



本音を語り共感し合う！ 同じ悩みを持つ人の集い

「介護をしている人」や
「子育てをしている人」など、
同じ境遇を持つ人が集まって
定期的にお話ができる機会をつくりたい。
同じ悩みを持つ人同士で
個々人の経験をシェアすることで、
１人ひとりの気持ちが楽になるといいな。

各テーマに関する アイデアの数々！

テーマ１
- ◎加木屋緑地で庭師がパフォーマンス
- ◎加木屋緑地で夜にキャンプ
- ◎加木屋緑地でクロスカントリー大会

テーマ２
- ◎町内花いっぱいプロジェクト
- ◎カブトムシの産卵場をつくる
- ◎ため池の水抜きで加木屋のイメージアップ

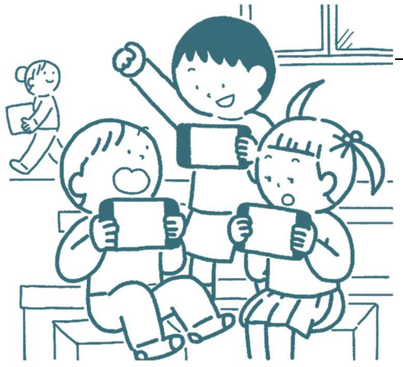
テーマ３
- ◎ママ友が集まるお茶飲み場
- ◎空き部屋をつかって持ち寄り図書館
- ◎フリマとキッチンカーで町内外との交流

テーマ４
- ◎大学生が中学校運動部活性化のお手伝い
- ◎地域で教える放課後活動
- ◎児童館で絵本の読み聞かせ

テーマ４　子どもを中心に「支え合う」

学校からつながろう！ 小学生とシニアの関係づくり

小学生とシニアが登下校をきっかけに、
仲良くなるプロジェクトがしたい。
登下校時にシニアが自宅の前に立ち、
挨拶をすることから始め、
最終的には小学生とシニアが一緒に
ご飯を食べるような良い関係性が
あちこちで生まれるといいな。



子どもが気軽に遊べる機会づくり

子どもが気軽に集まり、
楽しく遊べる場所をつくりたい。
屋内では、市民館などに集まりカードゲームや
スイッチなどを自由に楽しめる場所をつくり、
屋外ではちびっこ広場などで、
ボッチャやモルックなど幅広い世代の人が
参加できるスポーツなどをやりたいね。

学校に行きづらい子どもの居場所

学校に行きづらい子どものために、
自由に過ごせる居場所学びの場をつくりたい。
特に夜の居場所。地域の人が、
勉強のサポートや人生相談などをしたり、
みんなで一緒にご飯を食べる
「こども食堂」のようなことができたらいいね。

加中の生徒からも意見を聞きました！！

「将来を担う加木屋中学校のみんなの声を取り入れたい！」
との想いから、有志 18 名の意見を聞きました。
加木屋を元気にするためにチャレンジしてみたいこととして、
「まちのみんなでカラオケ大会をしたい！」
「キッチンカーを呼びたい！」
「ハロウィンイベントでまちのみんなと仲良くなりたい！」
といった楽しいアイデアがたくさん出てきました。